

平成 28 年 2 月 15 日

各 位

大震災と藤沼湖の記憶をつなぐつどい 2016

東日本大震災からまもなく5年目となります。最近とみに多くなった各地の災害のニュースを見聞きするにつけ、5年前のつらく悲しいことが思い出されます。いやなことは早く忘れてしまいたいのが人情です。

しかし、ふと立ち止まってみると、大震災という稀有な経験をした私たちにしかできない大切な仕事が残っていることに今になって気がつきました。

私たちはこれからもこの地で暮らしていかなければなりません。そしてこの土地と暮らしを次の世代にも引き継いでいかなければなりません。どうしたら自分と家族と隣の人の命を守ることができるか。そのためにどんな備えをしたらいいのか。それらをみんなで考え、いざというとき役にたつ形にしておくことが震災の記憶をつなぐことの大切な意味であると思います。

今年は防災・減災のための学びを深める集いしたいと思います。
どなたもおさそい合わせてご参集ください。

日 時 3月6日(日)
時 間 午前10時～
場 所 長沼支所保健センター

- ・ 献花・黙祷・パネル展示
- ・ 自主防災についての学び
- ・ 非常食の試食
- ・ 奇跡のあじさい里親募集
- ・ お茶を飲みながら「あの日」の貴重な体験談等も是非お聞かせください。

(当日は普段着でお越しください)



大震災と藤沼湖の記憶をつなぐつどい実行委員会